

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	らいとはうす山形		
○保護者評価実施期間	7年1月14日		7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	7年1月14日		7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	7年2月17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ毎日、活動の中に各種運動を取り入れている。 ・運動が上手になっているなど結果が見えて自信に繋がっている。 ・将来、部活などで自分に合った運動ややってみたいスポーツがみつけれられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に入る前や終了時のメリハリのついた切り替えができるよう取り組んでいる。 ・怪我をしないように、身体の柔軟性や筋力をつけ体感を整えられる基礎運動に力をいれている。 ・集団で協力すること、勝敗を他の人のせいにはしないことができるような話し合いの場を設けている。 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・生活するのに必要なスキルを習得できる。 ・遊びの中にゲーム性を盛り込んだ学び(ことばの学習など)を提供している。 ・日々、飽きの来ない活動を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく取り組める工夫をしている。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な体作りのため、食育をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物に感謝し美味しくいただくことを大前提に、苦手な野菜などを食べられるよう工夫している。 ・家庭や学校で生かせるような内容を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調理実習に力を入れていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の近くに利用できる体育施設がない。 		
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 らいとほす山形

公表日 2025年2月20日

利用児童数 2025/1/31 24人

回収数 16

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	2			・事業所で活動の際は少し狭いかも しい。	・令和6年12月より定員増に伴い、 活動スペースを倍に増やしました。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13			3		・契約の際、職員配置について 説明をさせていただきました。 適切に配置しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく 構造化された環境になっている と思いますか。また、事業所の設 備等は、障害特性に応じて、バ リアフリー化や情報伝達等への 配慮が適切になされていると思 いますか。	10	3		3		・バリアフリー化は、今後も構 造上難しく、必要としている 児童の利用もないのが現状 です。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく 過ごせる環境になっていると思 いますか。また、こども達の活 動に合わせた空間となっている と思いますか。	15	1			・清潔で、行事前の飾りつけも 行っているの楽しい空間にな っていると思う。	
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、 こどもの特性等に応じた専門 性のある支援が受けられてい ると思いますか。	15			1		
	6 事業所が公表している支援 プログラムは、事業所の提供す る支援内容と合っていると思 いますか。	15			1		
	7 こどものことを十分理解し、 こどもと保護者のニーズや課 題が客観的に分析された上で、 放課後等デイサービス計画（個 別支援計画）が作成されてい ると思いますか。	16					
	8 放課後等デイサービス計画に は、放課後等デイサービスガイ ドラインの「放課後等デイサー ビスの提供すべき支援」の「本 人支援」、「家族支援」、「 移行支援」で示す支援内容か らこどもの支援に必要な項目 が適切に設定され、その上で、 具体的な支援内容が設定され ていると思いますか。	14	1		1		・5領域に添った支援計画を 設定しております。
	9 放課後等デイサービス計画に 沿った支援が行われていると思 いますか。	14	1		1		
	10 事業所の活動プログラムが固 定化されないよう工夫されて いると思いますか。	15	1			・毎日、様々な活動で楽しい です。食育は親としても非常 にありがたいです。	
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館 との交流や、地域の他のこど もと活動する機会があります か。	8			8	・社会人や学童のお子さん との交流があることをイン スタで拝見しています。と ても良いですね。	時折、学童のお子さんが 遊びに来られ、一緒に活 動をしております。イン スタに載せております ので、ぜひご覧ください。
	12 事業所を利用する際に、運 営規程、支援プログラム、利 用者負担等について丁寧な 説明がありましたか。	16					
	13 「放課後等デイサービス計 画」を示しながら、支援内 容の説明がなされました か。	16					
	14 事業所では、家族に対して 家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング等)や 家族等も参加できる研修会 や情報提供の機会等が行わ れていますか。	4	3	2	7		
	15 日頃からこどもの状況を 保護者と伝え合い、こども の健康や発達の状態につ いて共通理解ができてい ると思いますか。	15	1				
	16 定期的に、面談や子育て に関する助言等の支援が行 われていますか。	15	1			・定期的とは？定期的の 意義とは？ ・主に学校生活での悩み ですが、もう少し相談し たい時があります。 ・いつもありがとうございます。	・少なくとも半年に1回 は面談を実施しております。 他に悩みやご相談があ れば、いつでもお申し 出頂ければと思ってい ます。
	17 事業所の職員から共感 的に支援をされていると思 いますか。	15			1		
	18 父母の会の活動の支援や、 保護者会等の開催等により、 保護者同士の交流の機会が 設けられるなど、家族への 支援がされているか。また、 きょうだい向けのイベント の開催等により、きょうだ い同士の交流の機会が設 けられるなど、きょうだい への支援がされていますか。	5	2	4	5	・特別こういった支援は求 めていない。 ・父母会のアンケート配 布がありました。イベント なども開催されているよ うで親も参加できる。時 間が合えば参加したい です。 ・イベントの時は兄を誘 っていただき感謝してい ます。	・昨年、父母会活動につ いてアンケートを実施し ましたところ、大多数の 親御さんから反対(会の 運営ができない等)の意 見がありました。当事業 所では親御さんの交流 の機会を設けたいと思 っており、年内に楽し く愉快的親子スポーツ 大会をしたいと企画し ております。
	19 こどもや家族からの相談 や申入れについて、対応 の体制が整備されてい るとともに、こどもや保 護者に対してそのような 場があることについて周 知・説明され、相談や申 入れをした際に迅速かつ 適切に対応されています か。	15			1	・緊急な迎え場所変更 も対応してくださるので 助かります。	
	20 こどもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のため の配慮がなされている と思いますか。	16					

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15			1	・定期的とは？定期的の意義とは？ ・インスタは時々拝見しています。ホームページと通信は分かりませんが、今のままで大丈夫です。 ・毎日インスタで活動の様子が見れているので楽しみにしています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2		3		・事故防止マニュアル等書面を配布しております。いま一度確認をお願いします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			5	・定期的とは？定期的の意義とは？ ・インスタで避難訓練の様子をあげてくれているので、わかりやすくてとても良いです。	・避難訓練等の訓練を定期的に行っております。その様子はインスタに載せておりますので、お子さんと振り返りの意味も含めてご覧いただきたいと思います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15			1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16				・毎日楽しく通っています。お友達との交流もあり、親も安心しています。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15			1	・帰ってからよく話してくれるので、楽しく過ごしていると思います。 ・お友達と遊ぶこと、体を動かすこと、食育などとても楽しみに通っています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	16				・帰ってからよく話してくれるので、楽しく過ごしていると思います。いつも良くして頂いて感謝しております。ありがとうございます。 ・先生方の支援のおかげで大きな成長が見られています。日々感謝しております。 ・苦手なことにも挑戦し、できることが増えてきました。この1年急成長が見られたのは、本人の気持ちの変化もありますが、支援あってこそだと思います。ありがとうございます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		らいとはうす山形		公表日		2025 年 2 月 20 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10		・収納を活用し、広いスペースを確保 ・利用定員増に伴い、活動に内容により有効に使用できるようリノベーションした建物を新たに確保した		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10		・子どもに分かりやすいよう、テープやカードで表示している。	・バリアフリー化は構造上困難であり、必要とする利用児もいない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		・毎日の清掃、こまめなアルコール消毒を実施している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		・目的別の部屋を準備している。 ・基本的に自由選択が可能（目的と場所を選ぶ力が付くよう配慮）。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10		・職員全員で振り返りや次に繋がる支援について話し合いをしている。	・職員全員で振り返りや次に繋がる支援について話し合いをしている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		・努力している。	・各種通知しているが、伝わらない部分があるのは課題。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		・日々の振り返りの中で、改善策について確認をし、実行している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		10			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10		・研修受講する機会をできる限り確保している。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		・職員全員で支援会議に参加し検討している。	・職員全員で支援会議に参加し検討している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		・職員全員で支援会議に参加し検討している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10		・子どもたちの意見も取り入れながら、楽しく活動できる工夫をしている。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10				

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10		・翌朝振り返りを行い、気付いた点など共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		・日々、職員全員で情報共有し記録をしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	10			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10		・チーム分けやリーダー選出など自己決定に結び付く支援をしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10			・一部の子どもに偏っているという懸念がある。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10			・学校との連携不足は否めない。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10			・まったく連携なし。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10			・現時点ではないが、必要に応じて実施したい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイスや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10			・現時点ではないが、必要に応じて実施したい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10		・放課後児童クラブの子どもや地域の子ども達が、個人的に活動に参加する機会がある。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10		・活動の様子をインスタに載せ、送迎時に伝えるべきものはお伝えし、学校やご家庭での様子などを伺い共通理解を図っている。	・事業所の意向が伝わらないこともあり、根気強く伝えていく必要がある。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10		・トレーニングではないが、面談時に情報提供やお子さんへの接し方など簡単にアドバイスしている。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10			

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		10		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		・マニュアル類は書面でお渡ししている。	・訓練の様子などインスタで発信しているが、見られない方もいるため、都度周知が必要。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10			・現状、医師の指示書を必要としている利用児はいない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10		・計画に記載はしていないが、契約時に説明をしている。	